

CD-ROM版近代文学館⑥

『太陽』

日本近代文学館 1999(発売:八木書店)

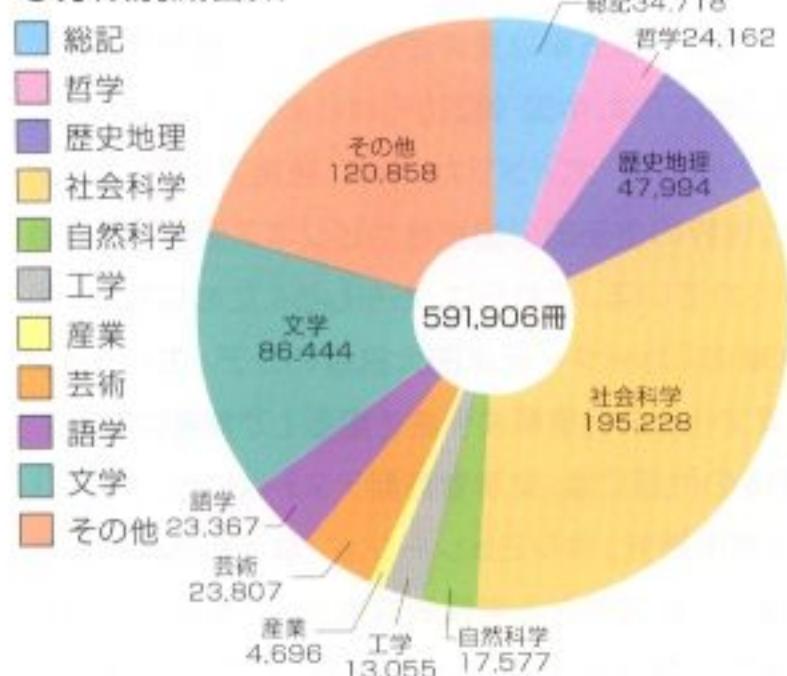
博文館の雑誌『太陽』は明治・大正期を代表する総合誌で、政治、経済、社会はもとより、産業、歴史、地理、自然科学、文学、芸術、家庭など、近代日本に関わるあらゆる分野の研究にとって必須の資料とされています。明治28年1月から昭和3年2月にかけて、全531冊が発行されましたが、その全ページの画像データを巻数・頁数順に配列し、77枚のディスクに収録したのがこのCD-ROMデータベースです。検索用のシステムCD1枚の他、冊子体として「太陽総目次・執筆者索引」が付いています。

ご利用の際には、図書館3階参考カウンターの係員に申し込んでください。

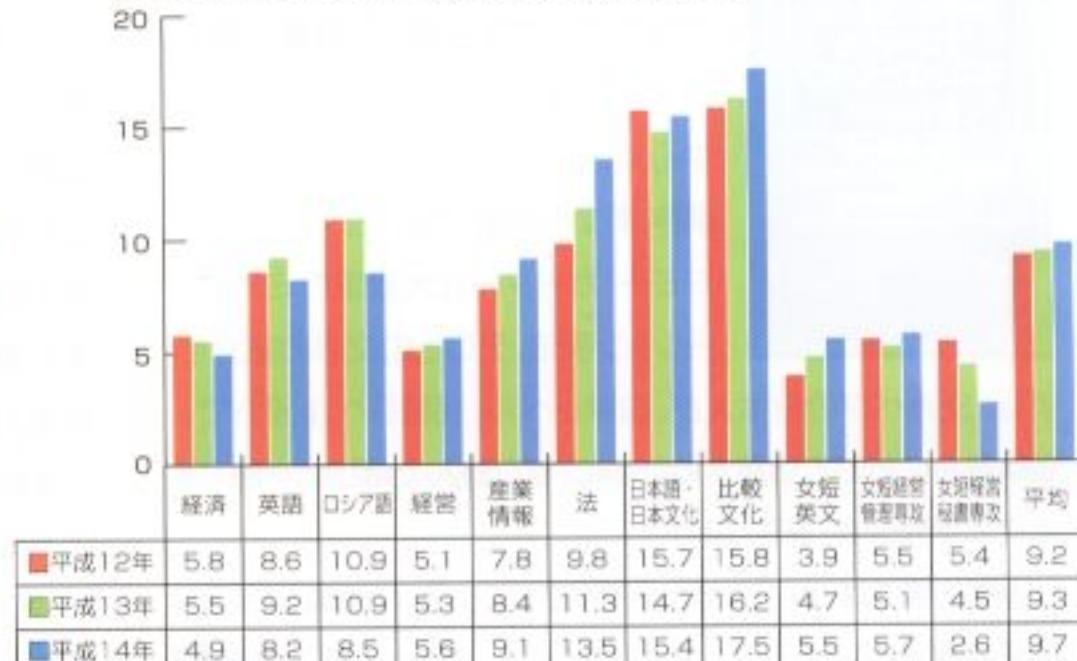


図書館統計から

●分類別蔵書数



●学科別学生1人当たり貸出冊数の推移



編集後記

発刊11年目にあたり、リニューアルしました。サイズをB5からA4に、刷り色も1部フルカラーを取り入れました。題字、表紙、内容のレイアウトが大きく変わり、発行時期も、9月、3月の2回でしたが、セメスター制の実施に合わせ、各学期始めに発行することになりました。今年度については、その変わり目のため、1回の発行となりますので21・22合併号とし、その分ページ数を4ページ増やし、カラーページも多くなりました。

特集では、種類別に分かれている新聞・雑誌の配架場所の案内とWeb版の記事検索ツールの紹介をとりあげました。大学が契約しているWeb版の記事検索ツールは、学内または図書館内だけの利用ですが、インターネットで公開されているものも数多くあります。必要な情報を効率的に検索するために、これらのツールを活用していただければと思います。

ジャンル別貸出図書BEST10では、スペースの都合で、人文・社会・文学の三部門となりました。

この館報の基本方針は、「標題を除き毎号違ったレイアウトでも構わない、というくらい自由な発想で……」というものでしたが、いざ新しくするとなると、何倍ものエネルギーを必要とするなどを、あらためて実感。

予想外の難産で発行が遅れてしまいましたが、皆さんのご協力のおかげで、「ホルム」21・22合併号をお届けすることができました。早く、原稿をお寄せくださいました方々にお礼を申し上げます。

これからも親しみやすく、魅力あるページ作りを心がけたいと考えています。

皆さんからのご意見、ご希望などをお待ちしております。(M)